

緑寿苑だより

12月

1年のうちで最も夜の時間が長い時期を迎えています。気温も下がり、本格的な冬の到来です。クリスマス、大晦日、お正月。この時期に、人がたくさん集まって楽しく過ごす行事が多いのは、みんなで暖かく明るいところに集まって、寒くて長い夜を少しでも楽しく過ごしたいという人々の願いからすると、とても自然なことのように思えてきますね。



緑寿祭



11月19日に、緑寿祭（秋祭り）が開かれました。

たくさんのボランティアの方々に来苑頂きました。いなみ野学園コーラスサークル（コーラス&舞踊）、日本笑福おどり協会（ひょっこ踊り）を披露してくださいました。利用者みなさんは、とても楽しまれておられました。



くじ引き大会では20名の方に、膝掛けや座布団やベストなど、これからの冬に備え、暖かくなる物が当り、とても喜ばれ楽しまれている様子でした。

緑寿祭終了後は、各フロアで焼いたホットケーキに、生クリーム・カラースプレー・蜂蜜と、沢山のトッピング！利用者様も、口の周りにいっぱい生クリームを付けながら、美味しそうに召し上がられていました！！いっぱいの笑顔が見れ、楽しい緑寿祭が開催できて良かったと感じました。



褥瘡とは、なんでしょう？

褥瘡（じょくそう）とは、一般には「床（とこ）ずれ」と呼ばれ、長い時間同じ姿勢で寝たり座ったりしていることで、身体の中の骨が突き出た部分が圧迫されて、その先に血液が流れなくなり、酸素や栄養が不足して皮膚がただれて傷になってしまうことをいいます。一度傷ができてしまうと、高齢で持病のある方は治りが遅いので、予防することが第一です。



【 当苑で実施している予防策 】

1. 清潔を保つよう週2回の入浴と、オムツ交換時の清拭をしています。
2. 皮膚状態を観察し、トラブル（乾燥・湿潤）に対し、適切な処置をしています。
3. 長時間同じ姿勢にならないよう、時間ごとに体位変換をしています。
4. 利用者にあったマットレス（体位分散寝具）や、車いすクッション等を使用しています。
5. 管理栄養士により栄養バランス（炭水化物・たんぱく質・ビタミン・ミネラル等）のとれた食事を提供しています。



ご家族の皆様へ



①年未年始の外出・外泊について

今年もいよいよ残すところわずかとなりました。年未年始、ご家族・ご親戚でお集まりになる際に、入所者様もご一緒にとお考えのご家族様もいらっしゃるかと思います。外出・外泊の予定がお決まりになりましたら、お手数ですが、職員にお知らせください。短時間の外出も大歓迎です。外出・外泊させても大丈夫かと不安がおありでしたら、ぜひご相談ください。ひとりでも多くの入所者様が、ご家族と楽しい時間を過ごして下さることを、職員一同、心から望んでいます。たくさんの方の面会もお待ちしています！



②食中毒、感染症予防についてのお願い

急性胃腸炎を引き起こすノロウィルスが流行する時期となりました。カキ等の貝類による食中毒（特に生食）として有名ですが、施設内で感染者が出てしまうと、感染力が非常に強いため、集団感染の可能性が極めて高く、体の弱った高齢の方が感染してしまうと重篤な状態になることもあります。つきましては、寿司等、非加熱の食物については、持ち込まれないよう、召し上がって頂かないよう、お願い致します。入居者の皆様のための予防です。

行事案内

喫茶活動 2階(毎週木曜日開催)
3階(毎週火曜日開催)



老人保健施設 緑寿苑 〒675-0101 加古川市平岡町新在家1197-3

[TEL] 079-425-2270 [FAX] 079-424-3134

[TEL] 079-425-2672

居宅介護支援事業所 [TEL] 079-424-3214

平成 26 年 12 月号